



# 入小安全便り



令和4年10月12日発行 No.9

文責：安全担当（松岡）

↑入谷小ホームページへ↑

## 【原子力災害対応の避難訓練の様子から】

10月7日（金）に原子力災害対応の避難訓練を行いました。児童の休み時間中に、女川原子力発電所で災害が起きたと想定し、屋内避難をすることや、外気を侵入させないことを子供たちと確認しました。

その後に行われた「入谷っ子少年消防クラブ活動」では、学年に分かれて南三陸消防署の方々から、防災設備の効果や消防の仕事、災害時の対応等について学びました。

各学年の内容は様々でしたが、火事や災害に限らず、様々な面で消防署の方々が生活を支えてくれていることを知ることができた活動になりました。

なお、学校のホームページにも記載がありますので、併せて御覧ください。

1年生 「学校内の防災設備を知ろう」	2年生 「学校内外の防災設備を知ろう」
	
1年生は学校内にある防災設備の場所に行きながら、使い方等を学びました。	2年生は、写真や実物を見ながら防災設備の場所と使い方を学びました。
	
消防署の仕事や、消防団の仕事について学びました。教わったことを、たくさんメモする様子が見られました。	消防士の方の話を聞きながら、非常時にはラジオや缶詰などの他に、スリッパやビニル袋が必要であるというメモが見られました。

